

行政の窓

林業就業体験受入強化事業の取組について

北海道では、全国を上回るスピードで人口減少と高齢化が進むなか、道内外から広く森林づくりを担う人材を確保する必要があります。

このため、林業の担い手の確保に向けて、求職者を対象としたWEB広告や就職イベントでのPRにより就業体験への参加を促進するとともに、林業事業体に対しては、就業体験プログラムの充実のための専門家派遣や、他産業における就業体験受入の優良事例視察会の開催などにより、受入環境の整備を進めています。

【令和7年度実施概要】(令和7年11月18日現在)

林業就業体験のPR

■ 広告

求職者に向けた就業体験に参加したくなるような広告により、就業体験を受入可能な事業体情報が掲載されている北海道のホームページの情報を発信し、就業体験への参加を促進しました。

(URL: https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/07_ninaite/r6_rtaiken.html)



WEB 広告



TikTok 動画

■ イベント

ジョブキタ 就職・転職フェア(札幌市7月11日)に出展。

31名に対して林業の魅力や働き方について紹介し、就業体験への参加を促進しました。



ジョブキタ 就職・転職フェア

専門家派遣による事業体サポート

人材の確保に課題を抱える事業体を対象に、専門家の派遣を行い、潜在的な課題を洗い出した上で、専門的な知見により、就業体験プログラムの充実など求人活動に係る課題解決に向けた具体的な助言を行いました。



専門家の派遣

「就業体験受入事例視察会」の実施

就業体験の受入実績が少ない事業体等を対象に、事業体の求人担当者が自ら他産業の就業体験に参加し、求職者の目線で優良事例を知ることができる「就業体験受入事例視察会」を実施しました。



就業体験受入事例視察会

(水産林務部林務局林業木材課担い手育成係)